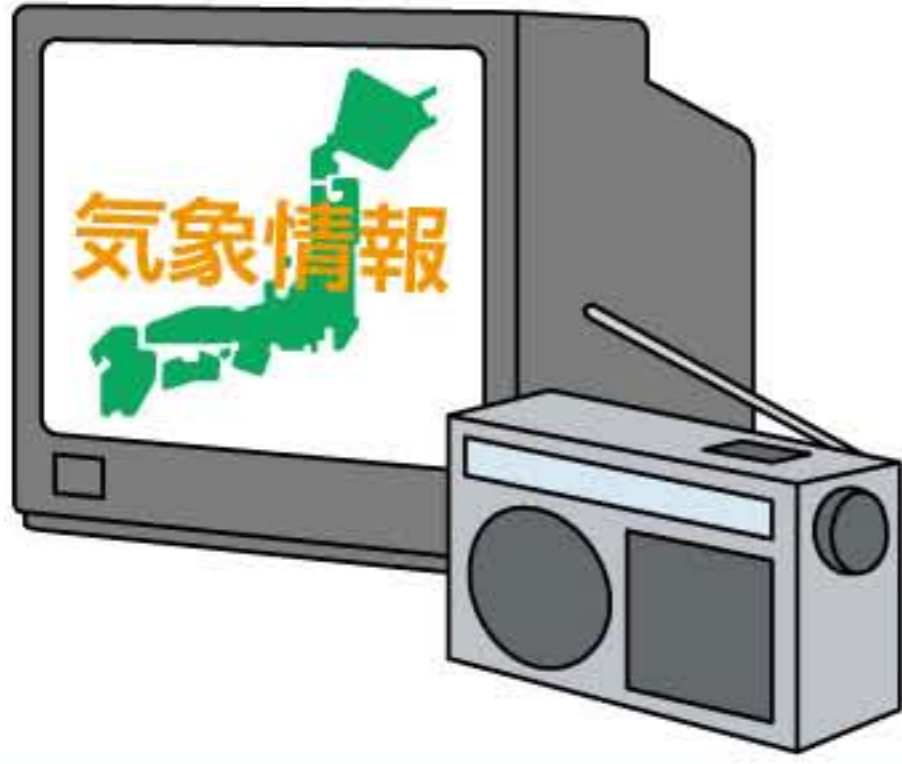


# 避難の心得

情報を正確につかむ



貴重品は身につけ、  
携行品は必要最小限に



お年寄りや身体の不自由な人、  
乳幼児などは事前に避難を



避難はグループで



避難は徒歩で  
車やオートバイは厳禁



避難する時は、狭い道  
川べりなどは避ける



避難の呼びかけに  
従いましょう



避難前は戸締まり、  
火元に注意しましょう



外出中の家族には  
連絡メモを



## 洪水になったときの歩き方



● 歩ける深さは男性で約70cm、女性で約50cm。水深が腰まであるようなら無理は禁物です。高い所で救助を待ちましょう。



● 水面下にはどんな危険物があるかわからないので、長い棒を杖代わりにして安全を確認しながら歩きます。



● 裸足、長靴は禁物。ひもでしめられる運動靴がよいでしょう。



● はぐれないようお互いの身体をロープで結んで避難しましょう。とくに子どもから目を離さないように！



● お年寄りや身体の不自由な人などは背負いましょう。幼児は浮き袋、乳児はベビーカーを利用して安全を確保して避難します。